

目 次

論 説

- いわゆる「テロ等準備罪」における
「組織的犯罪集団」の要件について……………安 達 光 治…(1)
——「共同の目的」を中心に——
- 人口減少下における広域ガバナンスと広域連合……………池 原 真…(24)
- 性犯罪規定の見直しに向けて……………嘉 門 優…(52)
——不同意性交等罪の導入に対する疑問——
- 上下両院同日選挙・別時期選挙に関する
日豪理解の違い……………小 堀 眞 裕…(73)
——解釈主義によるピリーフの考察——
- 会社法356条 2 項の改正……………品 谷 篤 哉…(104)
- 意思能力の減退と被保険者の重過失……………竹 瀨 修…(131)
- 地域協働の可能性……………徳 久 恭 子…(162)
- 国民国家の断層化……………中 谷 義 和…(198)
- 持分会社における社員の除名制度と除名事由……………中 村 康 江…(223)
- 災害公営住宅におけるコミュニティ政策……………西 田 奈 保 子…(242)
- Non-DAC 支援国とアフリカ……………西 村 め ぐ み…(264)
——中国及びインドの経済支援——
- 公正な裁判の実現のための手続的権利保護と
戦後初期の英米式刑事訴訟手続……………久 岡 康 成…(284)
——戦犯裁判, 軍事占領裁判, 沖縄軍裁判等——

日本における住民組織の役割変化に関する研究……………堀 口 正…(308) ——先行研究の整理と今後の研究課題——	
フリッツ・バウアーとアウシュヴィッツ裁判……………本 田 稔…(339) ——「刑法による過去の克服」が提起する理論的課題——	
不法残留者との同居と不法残留の幫助……………松 宮 孝 明…(367)	
人格的利益侵害の損害賠償請求権の消滅時効……………松 本 克 美…(385) ——ドイツ法・韓国法との比較法的検討を踏まえて——	
保革イデオロギー理解の世代差・再考……………村 上 剛…(417)	
商的色彩論の系譜……………村 田 敏 一…(445) ——商法とは何かの問い——	
チャゴス諸島事件における いわゆる東部カレリア原則……………湯 山 智 之…(466)	
佐藤政権期における対ビルマ経済協力……………吉 次 公 介…(494) ——対ビルマ円借款の起点——	
障害児死亡における損害賠償額の算定について……………吉 村 良 一…(521)	
訴訟による政策形成と法形成……………渡 辺 千 原…(561) ——社会変化の読み込みとその評価のあり方——	
 平野仁彦教授 退職記念講義……………(595) 法の支配について	
 村上弘教授 退職記念講義……………(623) 職業としての政治学教育——民主主義, 「リベラル」, アクティブ・ラーニング	
 平野仁彦教授 略歴・主な業績……………(688)	
 村上弘教授 略歴・主な業績……………(697)	